

## 過疎地域におけるマルチメディア端末等の設置運営に係る実証実験 アンケート集計結果

アンケート方法：端末横にアンケート用紙を設置、地域イベントへの参加、呉市公式LINE上でのアンケート

調査期間：令和7年4月1日～令和8年2月24日

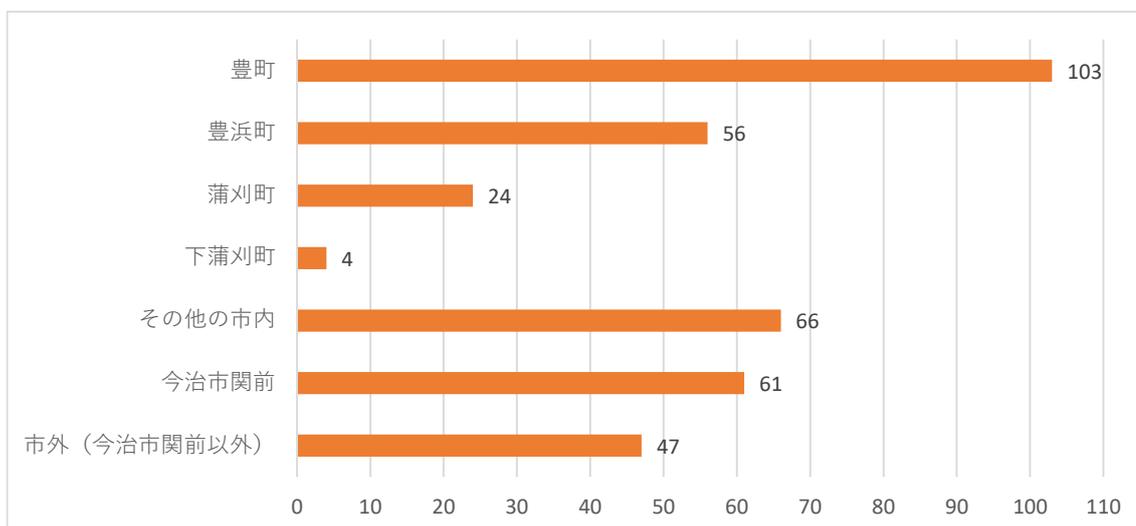
回答者数：361人（紙アンケート：348人 LINE：13人）

グラフ中の数値単位は「人」

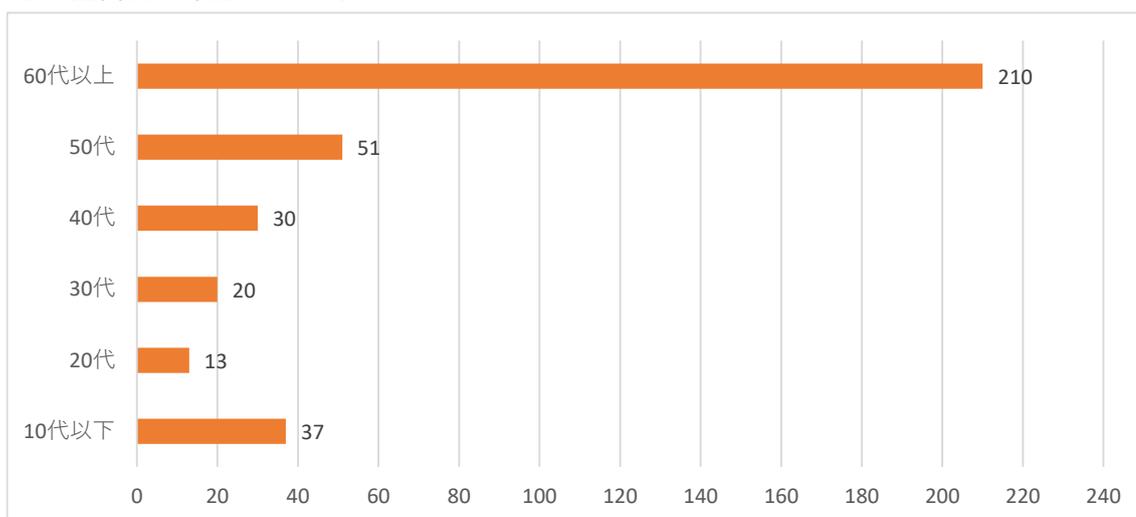
### 【提供サービス】

- ・マルチメディア端末（Loppi） スポーツ観戦などのチケット予約・購入、高速バスのチケットの発券、各種保険や検定試験の申込など
- ・マルチプリンター マイナンバーカードを用いた住民票など各種証明書の発行、スマートフォン等からの文書や写真のプリント、コピー・FAX など
- ・POSレジ 税・公共料金・通販代金・その他各種代金の支払い

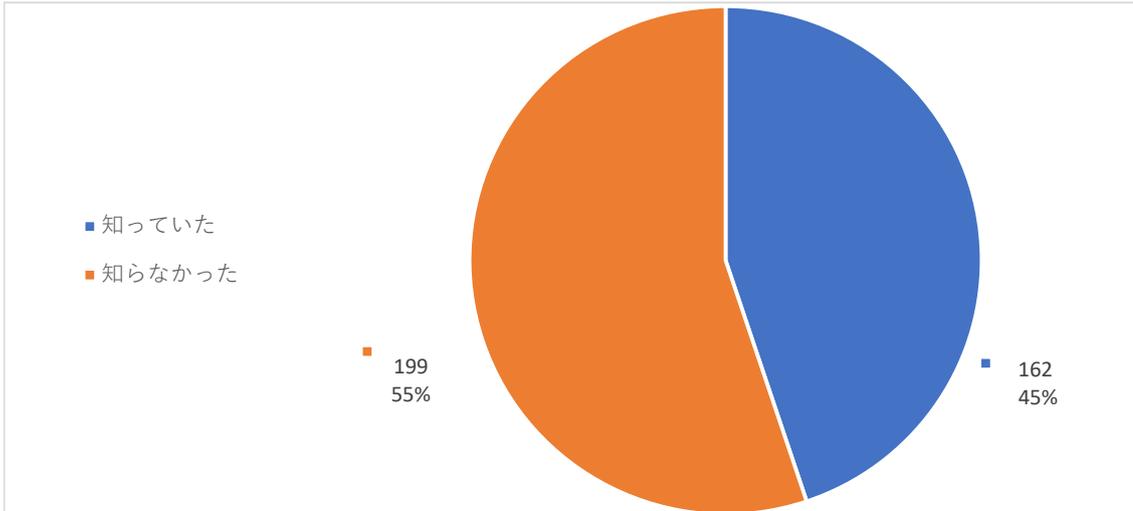
### 1 回答者の住所について



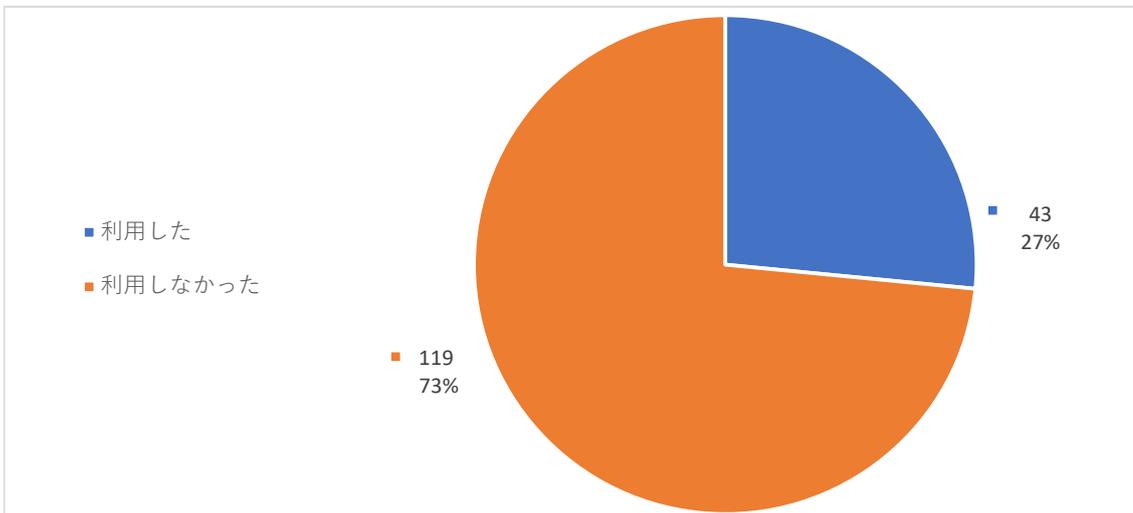
### 2 回答者の年齢について



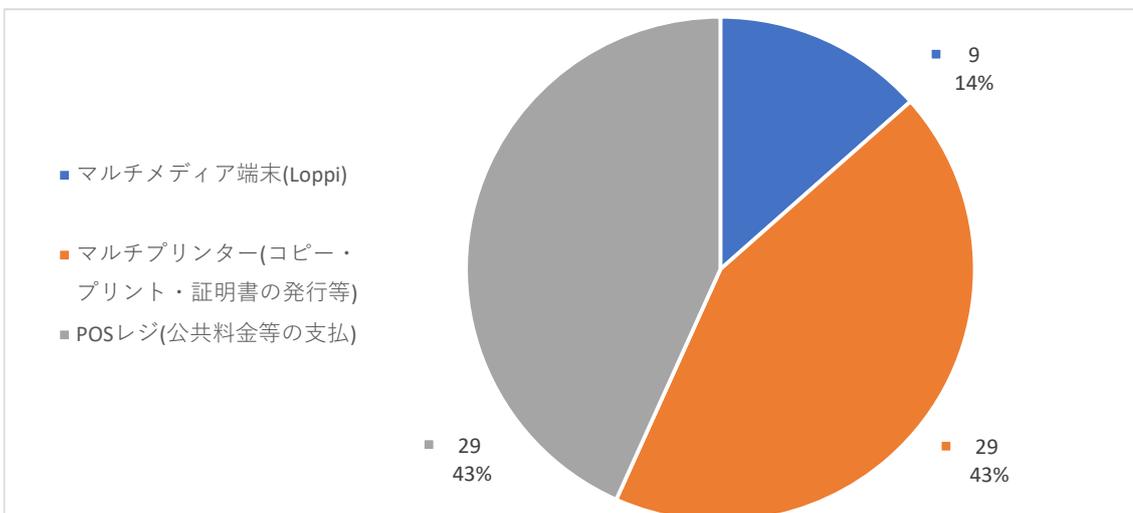
### 3 マルチメディア端末等の認知度について



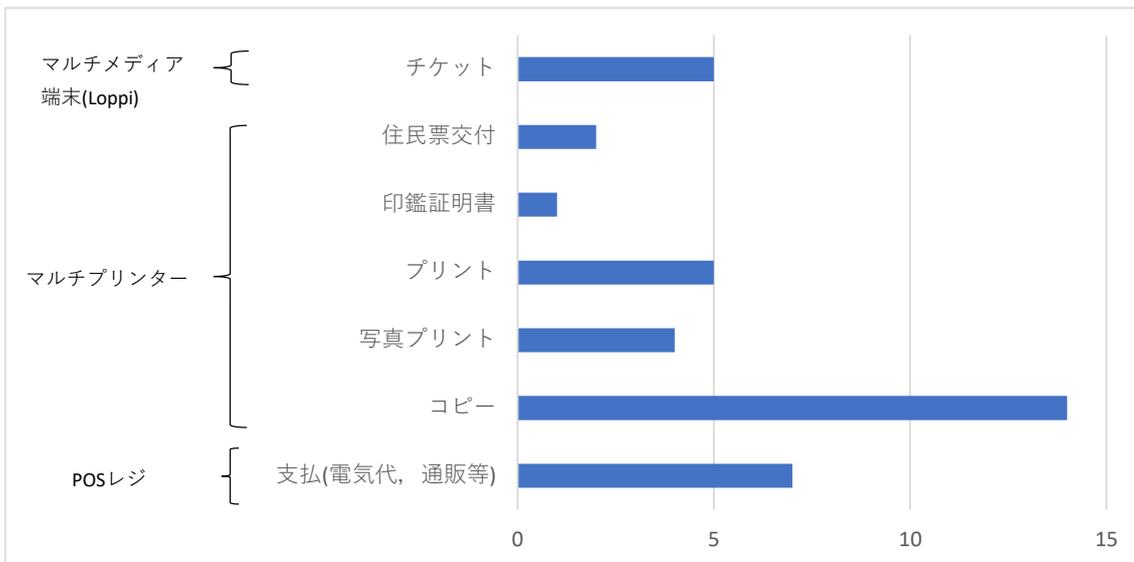
### 4 (3で知っていたと回答した方) マルチメディア端末等の利用について



### 5 (4で利用したと回答した方のうち未回答を除く) 利用したサービスについて ※複数回答可

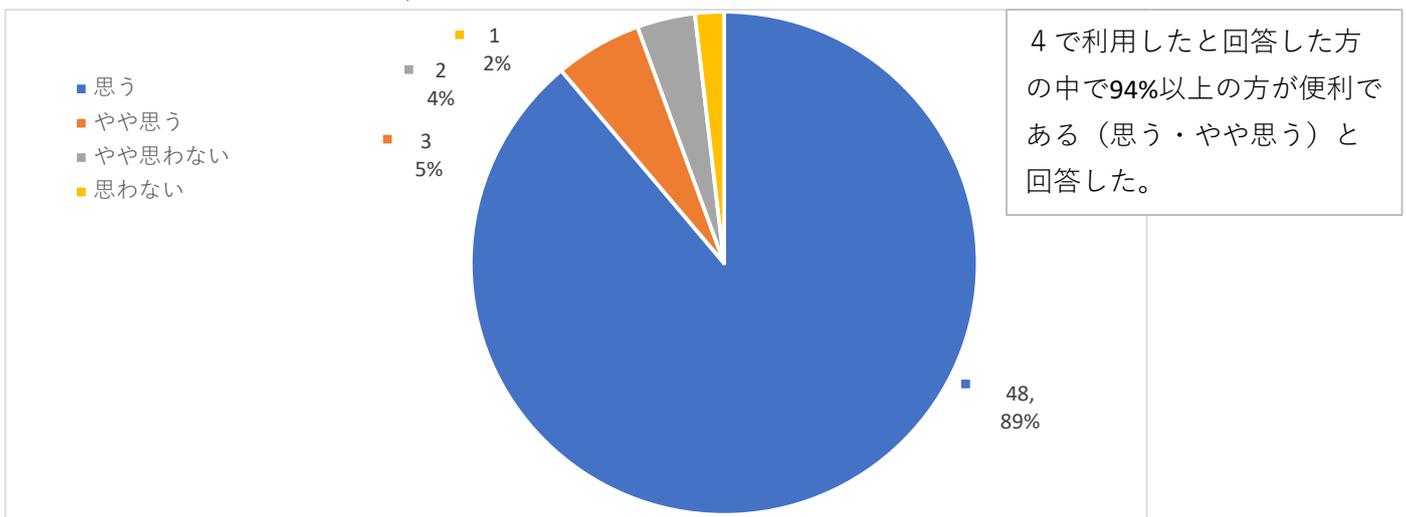


6（4で利用したと回答した方のうち未回答を除く）サービスの利用内容について ※複数回答可

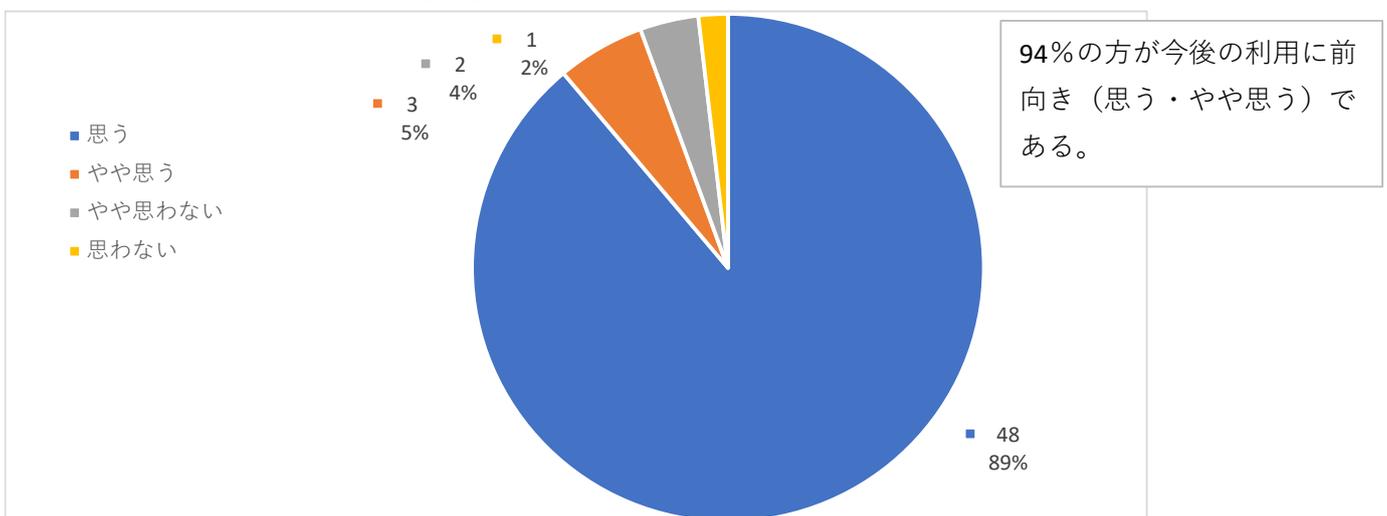


マルチプリンターのコピー・プリントやPOSレジでの各種料金支払いがよく利用されている。

7（4で利用したと回答した方, 個別に回答した方）マルチメディア端末等の利便性について



8（全員回答）マルチメディア端末等の今後の利用について



## 9 自由意見蘭の回答（主なものを抽出）

### ○好意的な意見

- ・これまで安芸灘地域に機械がなかったので本土まで行っていた。近くにあるのはありがたい。
- ・市役所に行かなくても良いのが便利。
- ・市民センターが休みの日でも各種証明書を発行できるのは助かっている。
- ・振込手数料不要で支払いができるので良い。

### ○要望・その他

- ・地域以外に設置していることや設置場所も含めてアピールが足りない。アンケートが無ければ存在を知らなかった。
- ・年齢的にマルチメディア端末を利用することに抵抗がある。
- ・小長港まで車で行くメリットがない。
- ・移動手段がなくアクセスが困難。

### ○令和6年度からの傾向の変化

- ・令和6年度に続き、安芸灘地域で開催されるか各種イベントに参加しアンケートを実施したことから、回答数は増加。
- ・イベントでの回答者には安芸灘地域以外にお住まいの方も多く、全体では認知度・利用経験ありの割合が低下傾向。
- ・実験実施場所に近い豊町や今治市関前地区の居住者の回答では認知度・利用経験ありの割合が上昇傾向にあり、徐々に認知度が向上し、それが利用実績につながっている。
- ・利用の有無については、「利用したことがある」が16%から29%に増加。必要とする住民へ徐々に認知されている。
- ・利用したサービスについては、POSレジが28%から43%に大幅増加。安芸灘地域で唯一コンビニ支払いができる場所として利便性の向上につながっている。